

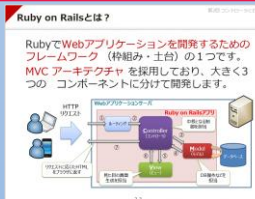
【令和4年度】専門高校の生徒を対象としたIT人材育成支援業務紹介（松江商業高等学校）

STEP1 基礎知識の習得

毎年アップデートしているオリジナル教本を使い、教員主導のもと、授業形式でRuby on RailsによるWebアプリケーション開発の基礎知識を養いました。

スキルアップ！

- Railsの基礎知識
- システム開発の基礎知識



STEP2 応用・課題整理

チーム毎に、題材となるシステムを決め、次の一連の流れを実践し、実際の開発業務を疑似体験しました。



先生方を顧客役としてやり取りを行い、要件や課題について整理・発表（中間発表）することで、作業の優先順位づけやスケジュール設定・調整などの指針としました。

スキルアップ！

- チーム開発実践
- 課題発見



教員研修

先生方に対して研修会を実施することで、システム開発やプログラミングの知識・経験のベースアップを図りました。

スキルアップ！

- プログラミングスキル
- システム開発での考え方

企業交流 ★

生徒たちから働くことへの不安や疑問をアンケート形式でヒアリングし、複数の県内IT企業からいただいた回答コメントを踏まえ、現場の活きた声を伝えました。また、実際のエンジニアから話を聴く・交流する場を設け、興味関心を高めました。

スキルアップ！

- IT業界への興味関心
- 働くことへの不安軽減
- ITリテラシー

STEP3 課題解決

課題システムの開発状況を途中で振り返り、整理した課題についてそれぞれ解決を目指しました。

納期までの時間と品質のバランスを考えながら、限られた時間の中で優先順位をつけ、「今すべきこと」をチームで考えながら機能改善・テストなどの作業を進めました。また、開発した成果は、成果発表会にて発表しました。

スキルアップ！

- ファシリテーションスキル
- QCDの意識

